



ALLIANCEBERNSTEIN®

# アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド (資産成長型) / (予想分配金提示型) 追加型投信 / 内外 / 株式

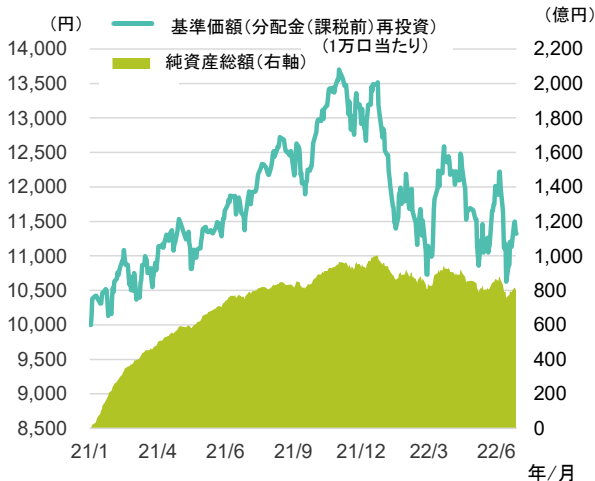
販売用資料(月報)



作成基準日: 2022年6月30日

## 基準価額等の推移と運用実績 - (資産成長型)

### 基準価額等の推移



- ※ 基準価額は、運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。運用管理費用(信託報酬)については、後述の「信託財産で間接的にご負担いただく費用」をご参照ください。
- ※ 上記のグラフ中の基準価額(分配金(課税前)再投資)およびその騰落率は、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。また、データは過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

### 信託期間/決算日

信託期間	2031年4月25日まで	決算日	原則4月、10月の25日*
*決算日が休業日の場合は翌営業日			

### 基準価額/純資産総額

基準価額	11,321円	純資産総額	800億円
------	---------	-------	-------

### 基準価額(分配金(課税前)再投資)騰落率

	1か月間	3か月間	6か月間	1年間	3年間	当初設定来*
ファンド	-2.8%	-8.4%	-16.1%	-4.2%	-	13.2%

\*当初設定日: 2021年1月5日

### 分配実績

決算日	2021/4/26	2021/10/25	2022/4/25	-	-	設定来計
分配金(円)	0円	0円	0円	-	-	0円

※運用状況により、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

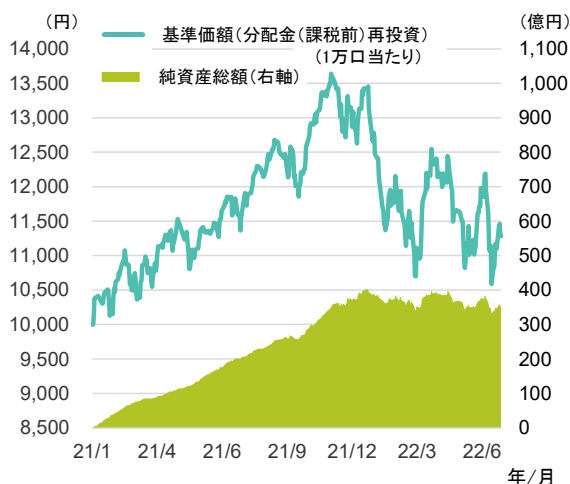
### 投資対象ファンドの組入状況

	組入比率
AB SICAV I-サステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラス1シェアーズ*	98.7%
現預金等	1.3%
合計	100.0%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。小数点第2位を四捨五入しています。  
※投資対象の外国籍投資信託と当ファンドで、設定解約(現金の流出)の計上タイミングに差があるため、「投資対象ファンド」の比率が100%超となり、「現預金等」の比率がマイナス表記になることがあります。

## 基準価額等の推移と運用実績 - (予想分配金提示型)

### 基準価額等の推移



- ※ 基準価額は、運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。運用管理費用(信託報酬)については、後述の「信託財産で間接的にご負担いただく費用」をご参照ください。
- ※ 上記のグラフ中の基準価額(分配金(課税前)再投資)およびその騰落率は、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。また、データは過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

### 信託期間/決算日

信託期間	2031年4月25日まで	決算日	原則、毎月25日*
*決算日が休業日の場合は翌営業日			

### 基準価額/純資産総額

基準価額	9,536円	純資産総額	351億円
------	--------	-------	-------

### 基準価額(分配金(課税前)再投資)騰落率

	1か月間	3か月間	6か月間	1年間	3年間	当初設定来*
ファンド	-2.9%	-8.5%	-16.0%	-4.3%	-	12.8%

\*当初設定日: 2021年1月5日

### 分配実績

決算日	2022/2/25	2022/3/25	2022/4/25	2022/5/25	2022/6/27	設定来計
分配金(円)	0円	100円	100円	0円	0円	1,900円

※運用状況により、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

### 投資対象ファンドの組入状況

	組入比率
AB SICAV I-サステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラス1シェアーズ*	99.4%
現預金等	0.6%
合計	100.0%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。小数点第2位を四捨五入しています。  
※投資対象の外国籍投資信託と当ファンドで、設定解約(現金の流出)の計上タイミングに差があるため、「投資対象ファンド」の比率が100%超となり、「現預金等」の比率がマイナス表記になることがあります。

### ■設定・運用は

## アライアンス・バーンスタイン

【商号等】アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 / 日本証券業協会 / 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

主要投資対象ファンドのポートフォリオの状況

AB SICAV I-サステイナブル・グローバル・シーティック・ポートフォリオ

作成基準日： 2022年6月30日

ファンドの特性

ファンドの特性	
純資産総額(億円)	4,257
組入銘柄数	57

セクター別配分

セクター	組入比率
情報技術	27.11%
資本財・サービス	20.07%
ヘルスケア	19.17%
金融	16.56%
一般消費財・サービス	4.65%
公益事業	3.74%
素材	3.09%
その他	5.61%
合計	100.00%

国別配分

国	組入比率
アメリカ	62.49%
オランダ	6.20%
ドイツ	4.50%
デンマーク	3.95%
スイス	3.74%
インド	3.59%
日本	3.02%
台湾	2.56%
イギリス	2.54%
その他	7.41%
合計	100.00%

通貨配分

通貨	組入比率
米ドル	62.66%
日本円	5.37%
ユーロ	4.03%
人民元	3.84%
デンマーククローネ	3.74%
スイスフラン	3.54%
カナダドル	3.15%
英ポンド	2.58%
その他	11.09%
合計	100.00%

組入上位10銘柄

銘柄名	国	セクター	組入比率
1 ウェスト・マネジメント	アメリカ	資本財・サービス	2.93%
2 ルメンタム・ホールディングス	アメリカ	情報技術	2.67%
3 ダナハー	アメリカ	ヘルスケア	2.66%
4 ネクステラ・エナジー	アメリカ	公益事業	2.38%
5 ベスタス・ウィンド・システムズ	デンマーク	資本財・サービス	2.37%
6 ディアー	アメリカ	資本財・サービス	2.37%
7 SVBファイナンシャル・グループ	アメリカ	金融	2.33%
8 フレックス	アメリカ	情報技術	2.33%
9 ベクトン・ディッキンソン	アメリカ	ヘルスケア	2.30%
10 ステリス	アメリカ	ヘルスケア	2.29%
(組入上位10銘柄合計)			24.63%

- ※ ポートフォリオの状況は、管理事務代行会社のデータをもとに、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが計算しています。四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。
- ※ セクター別配分、通貨配分、組入上位10銘柄の組入比率は、ファンドの純資産総額を100%として計算しています。
- ※ 国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しており、組入株式評価額(除現金等)を100%として計算しています。
- ※ 個別銘柄の選択を投資リターンを主な源泉とするため、株式ポートフォリオの状況に応じ、外国為替予約や通貨関連デリバティブ取引等を用いて、通貨構成比を調整することがあります。
- ※ 組入上位10銘柄は、投資信託の運用内容の説明のためのものであり、組入証券を推奨または取得申込の勧誘を行うものではありません。

運用コメント

<市況>

6月の世界の株式市場は下落しました。米国株式市場は、米連邦準備理事会(FRB)がインフレの高止まりを背景に一段と積極的に利上げを行うとの見方から、中旬にかけて大きく下落しました。その後月末にかけては、景気減速の兆候や、コモディティ価格の下落を背景に過度な利上げ観測が和らいだことから、やや値を戻しました。欧州株式市場は、欧州中央銀行(ECB)がインフレ抑制のため、量的緩和策の終了と7月からの利上げ開始を発表したことに加え、9月にはより大幅な利上げを行う可能性を示唆したことから、月半ばにかけて大きく下落しました。その後月末にかけては、中国の新型コロナウイルス対策の規制緩和による需要回復期待などを背景に、やや値を戻しました。日本株式市場は、上旬は、円安米ドル高の進行を背景に輸出関連企業の業績改善期待から底堅く推移したものの、その後は、おおむね欧米株式市場と同様の動きでした。

<運用概況>

当月の「資産成長型」の基準価額の騰落率は、前月末比-2.8%、「予想分配金提示型」は同-2.9%でした。主要投資対象ファンドの純資産価格は、下落しました。当月の基準価額の変動要因としては、BYD(中国、一般消費財・サービス)、AIAグループ(香港、金融)などの保有がプラス要因となりました。一方、SVBファイナンシャル・グループ(アメリカ、金融)、ベスタス・ウィンド・システムズ(デンマーク、資本財・サービス)などの保有がマイナス要因となりました。

<今後の見通しと運用方針>

経済成長が鈍化する中、サステイナブル投資では、地政学的またはマクロ経済的な要因に左右されない企業、そして健全なバランスシートを有することで困難な局面を乗り切ることができる質の高い企業に注目しています。強固なバランスシートを有する企業は、景気減速時でも研究開発など将来のイノベーションに向けた投資を行うことができます。また、サステイナブル投資が注目する「気候」、「健康」、「エンパワーメント」の投資テーマにおける問題は世界中で切望されており、関連する企業は、継続的な需要の高まりを受けて長期にわたる力強い成長機会を有するとみています。「気候」については、多くの国々が炭素排出量ネットゼロを目指しており、脱炭素化に向けた世界の投資額は大きく拡大することが見込まれています。クリーンエネルギー、持続可能な輸送、資源効率化に関連する企業は、今後数十年にわたって成長することが予想されます。ヘルスケアへのアクセス拡大および食料や安全な水の確保といった「健康」に関連するテーマは、長期的な需要が見込まれる重要な成長分野と言えます。世界人口の増加が予想される中、住宅、教育、輸送、雇用の分野および経済維持の面で「エンパワーメント」の問題解決は不可欠です。マクロ経済の変化のタイミングや投資家の反応を一貫して予想することが難しい中、サステイナブル投資では、短期的な変動に基づいてリターンを創出するのではなく、ファンダメンタルズが堅固で、投資テーマに照らして長期的に魅力のある銘柄に焦点を当てています。

引き続き、SDGs達成への貢献が期待される企業へ投資することで信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

- + 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。
- + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。

主要投資対象ファンドのポートフォリオの状況

作成基準日： 2022年6月30日

AB SICAV I-サステイナブル・グローバル・シーティック・ポートフォリオ

組入上位10銘柄

銘柄名	国／セクター	組入比率	SDGs目標*	概要
1 ウェスト・マネジメント	アメリカ 資本財・サービス	2.93%	12	廃棄物管理環境サービス分野でのアメリカ最大手企業。汚染削減、廃棄物の発生抑制、資源循環の向上に貢献
2 ルメンタム・ホールディングス	アメリカ 情報技術	2.67%	9	光通信半導体及び商業レーザーの通信機器メーカー。同社の3Dセンサーは、iPhone、自動運転車、ドローン等に幅広く搭載
3 ダナハー	アメリカ ヘルスケア	2.66%	3	医療・商工業用の専門器具メーカー。病気の診断や治療、医薬品開発を促進し、手頃な価格で高品質な医療へのアクセスを推進
4 ネクステラ・エナジー	アメリカ 公益事業	2.38%	7	米フロリダ州を本拠とする電力会社。傘下の風力・太陽光再生可能エネルギー発電で世界大手。世界的な脱炭素化の流れを受け成長を期待
5 ベスタス・ウィンド・システムズ	デンマーク 資本財・サービス	2.37%	7	世界最大の風力発電機メーカー。風力発電は、発電コストの優位性、蓄電技術の進化、政府支援等から今後の普及が期待される
6 ディアー	アメリカ 資本財・サービス	2.37%	2	米国の農業・林業用の大手機械メーカー。創業者の名を冠したブランド名「ジョン・ディア」で各種機械の製造・販売を手掛ける
7 SVBファイナンシャル・グループ	アメリカ 金融	2.33%	1	先端テクノロジーやヘルスケアを中心とした革新的スタートアップ企業や、女性やマイノリティの起業家等への金融サービスを提供
8 フレックス	アメリカ 情報技術	2.33%	12	EMS(電子機器受託生産サービス)大手。人工呼吸器等のヘルスケア分野や、EV(電気自動車)の基幹システムを受託製造
9 ベクトン・ディッキンソン	アメリカ ヘルスケア	2.30%	3	グローバルな医療テクノロジー企業。多様な医療機器や医療用具を販売。真空採血管やインスリン注射器など世界のトップシェアを誇る
10 ステリス	アメリカ ヘルスケア	2.29%	3	手術台や洗浄・殺菌機器の製造・サービスを提供する医療機器会社。世界的な需要拡大が見込まれるなか、規模の拡大が期待される

※ 対純資産総額比。管理事務代行会社のデータをもとに、アライアンス・パースタイン・エル・ピーが計算しています。

\* SDGs目標については以下をご覧ください。

※ 投資信託の運用内容の説明のためのものであり、組入証券を推奨または取得申込の勧誘を行うものではありません。

「SDGs(エスディージーズ：Sustainable Development Goals)」とは？

「SDGs(エスディージーズ：Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。

SDGs 17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



+ 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・パースタイン株式会社が作成した販売用資料です。  
 + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。  
 + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。  
 + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・パースタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。  
 + 当資料におけるSDGsのロゴ・アイコンは、情報提供目的で使用しています。国際連合が当ファンドの運用等についていかなる責任も負うものではなく、また支持を表明するものでもありません。

## ファンドの特色

1. ファンド・オブ・ファンズ方式により、主要投資対象ファンド<sup>\*1</sup>への投資を通じて、SDGs<sup>\*2</sup>達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資します。
  - <sup>\*1</sup> ルクセンブルグ籍円建て外国投資証券「AB SICAV I-サステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象ファンドとします。主要投資対象ファンドへの投資割合は、原則として高位を維持します。「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行います。短期有価証券および短期金融商品等に直接投資する場合があります。
  - <sup>\*2</sup> 「SDGs(エスディーゼーズ:Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。
2. 主要投資対象ファンドの運用は、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーが行います。
3. 実質的な組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
4. 分配方針の異なる2つのコースがあります。
  - (資産成長型): 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
  - (予想分配金提示型): 毎月決算を行い、毎計算期末の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。

## 投資リスク

当ファンドは、主として投資対象ファンドを通じて、値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

### 基準価額の変動要因

#### 株価変動リスク

経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響で株価が変動し、損失を被るリスクがあります。

#### 為替変動リスク

実質外貨建資産に対し原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、基準価額は為替相場の変動の影響を受けます。

#### 信用リスク

投資対象金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被るリスクがあります。また、金融商品等の取引相手方に債務不履行が生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。

#### カントリー・リスク

発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が大きいこと、決済の効率性が低いことなどから、リスクが高くなります。

#### 流動性リスク

市場規模や取引量が限られる場合などに、機動的に金融商品等の取引ができない可能性があり、結果として損失を被るリスクがあります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ご留意事項

当ファンドは預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。当ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社において投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受取りになり、記載事項をご確認の上、投資の最終決定はご自身でご判断下さい。

- + 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。
- + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。

## ファンドの分配方針

### （資産成長型）

原則として、毎決算時（毎年4月25日および10月25日。休業日の場合は翌営業日）に以下の方針に基づき分配します。

分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではなく、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。

### （予想分配金提示型）

原則として、毎決算時（毎月25日。休業日の場合は翌営業日）に以下の方針に基づき分配します。

計算期末の前営業日の基準価額に応じて、以下の金額の分配を目指します。

毎計算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではなく、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。

※毎計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市場動向等によっては、委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

※基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記の一定水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

※分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

※販売会社によっては（資産成長型）または（予想分配金提示型）のいずれか一方のみのお取扱いとなる場合があります。

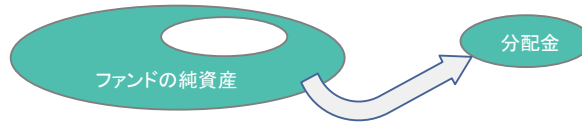
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- + 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。
- + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。

## 収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

ファンドで分配金が  
支払われるイメージ

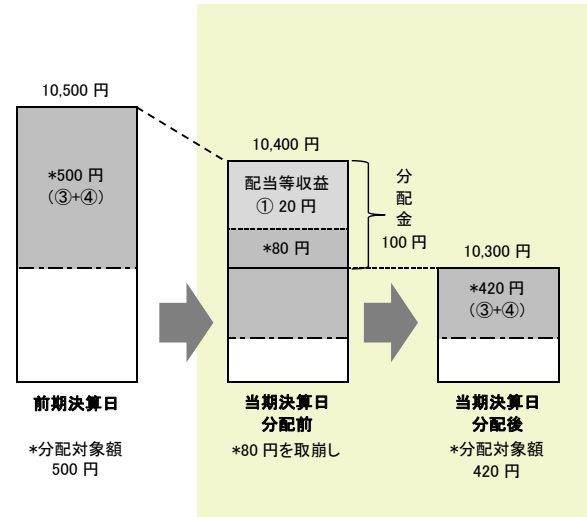
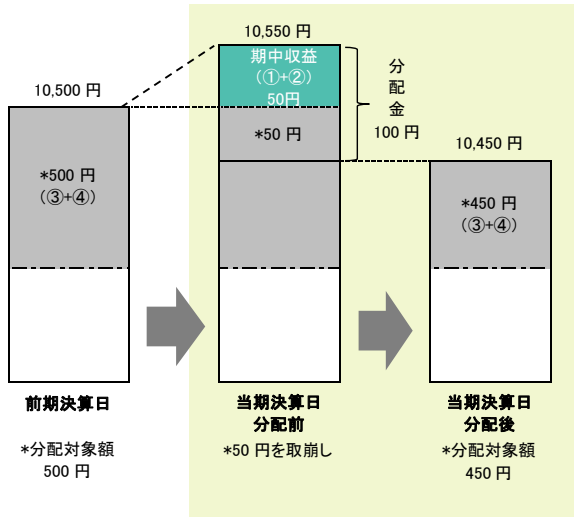


分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)

(前期決算日から基準価額が下落した場合)



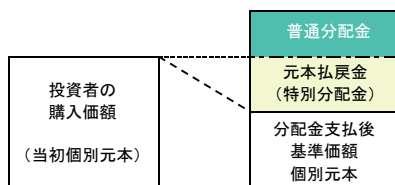
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

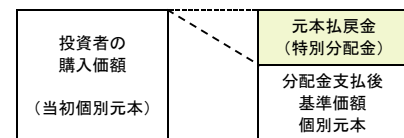
投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。



普通分配金： 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金： 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(特別分配金)

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

- + 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。
- + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。

## お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
スイッチング	（資産成長型）と（予想分配金提示型）の間でスイッチング（乗換え）ができます。スイッチングに関する詳細は、販売会社にお問い合わせください。
申込締切時間	原則、午後3時までに、販売会社が受け付けを完了したものを当日のお申込み分とします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日においては、購入・換金のお申込みはできません。 ニューヨーク証券取引所またはルクセンブルクの銀行の休業日／一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申込みを取消すことがあります。
信託期間	2031年4月25日まで（信託設定日：2021年1月5日）
繰上償還	次のいずれかの場合、信託を終了（繰上償還）する場合があります。各ファンドの純資産総額が30億円を下回ったとき／受益者のため有利であると認めるとき／やむを得ない事情が発生したとき
決算日	（資産成長型）原則、4月25日および10月25日（休業日の場合は翌営業日） （予想分配金提示型）原則、毎月25日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	（資産成長型）原則、年2回の毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。 （予想分配金提示型）原則、毎月の決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。 ※収益分配金の受取方法により、収益の分配時に分配金を受取る「一般コース」と、収益分配金が税引後無手数料で再投資される「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

※取扱いファンド、収益分配金の受取方法およびスイッチングの取扱い等は、販売会社によって異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

## お客様にご負担いただく費用

お客様には下記の費用の合計額をご負担いただきます。なお、下記の費用は、お客様が当ファンドを保有される期間等に応じて異なるものが含まれているため、合計額を表示することができません。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	購入価額と購入口数を乗じて得た金額に、販売会社が別に定める購入時手数料率（3.3%（税抜3.0%）を上限とします。）を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	ありません。

### 信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 （信託報酬）	ファンド	純資産総額に対して年率0.9064%（税抜0.824%） 信託報酬の総額は、日々の当ファンドの純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。  <配分(税抜)および役務の内容> <table border="1"> <tr> <td>委託会社</td> <td>年率0.05%</td> <td>委託した資金の運用、基準価額の発表等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>年率0.75%</td> <td>購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>年率0.024%</td> <td>運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価</td> </tr> </table>	委託会社	年率0.05%	委託した資金の運用、基準価額の発表等の対価	販売会社	年率0.75%	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価	受託会社	年率0.024%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
	委託会社	年率0.05%	委託した資金の運用、基準価額の発表等の対価								
販売会社	年率0.75%	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価									
受託会社	年率0.024%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価									
投資対象ファンド	年率0.71%（上限）										
実質的な負担	純資産総額に対して年率1.6164%（税抜1.534%）（上限）										
その他の費用・手数料	金融商品等の売買委託手数料／外貨建資産の保管等に要する費用／信託財産に関する租税／信託事務の処理に要する諸費用等 ※投資者の皆様は保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。										
	監査費用／法定書類関係費用／計理業務関係費用／受益権の管理事務に係る費用等  ※純資産総額に対して年0.1%（税込）の率を上限として、信託財産より間接的にご負担いただく場合があります（これらに該当する業務を委託する場合は、その委託費用を含みます。）。かかる諸費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から委託会社に対して支払われます。										

## ファンドの主な関係法人

委託会社（ファンドの運用の指図を行う者）	アライアンス・バーンスタイン株式会社 <a href="http://www.alliancebernstein.co.jp">www.alliancebernstein.co.jp</a>
受託会社（ファンドの財産の保管および管理を行う者）	三井住友信託銀行株式会社

- + 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。
- + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。

販売会社

販売会社は、受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求の受け付け、収益分配金の再投資ならびに収益分配金、償還金、一部解約金の支払いの取扱い等を行います。

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業協会
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第1号	●		●	
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	●			
株式会社大東銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	●			
大和証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商)第108号	●	●	●	●

※ 取次販売会社も含まれます。

(50音順)

+ 当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。  
 + 当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。  
 + 当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。  
 + 当資料に記載された意見・見通しは作成時点でのアライアンス・バーンスタイン株式会社の判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。